

ワークスルーで大量に正確な体温を測定、測定情報を一元管理!

市場：ヘルスケア

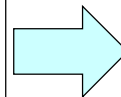
課題

大量に正確な測定が必要な医療現場では
測定者、被測定者双方の負担が大きい

- ・正確な体温測定に用いられる腋下測定は
測定に時間を要するため作業効率が低い
- ・腋下測定は電子化(DX化)が進まず、
電子カルテや他の医療機器との連携を阻害
- ・赤外体温計は精度が低い

【体温計の比較】

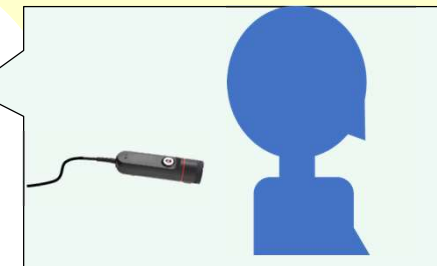
	脇下体温計	赤外体温計
作業効率	×	○
DX化	△	○
測定精度	○	△



解決手段

脇下体温と相関が高い部位の体温を
赤外線センサで測定することによって
正確な体温を簡単かつ短時間に測定

測定データは管理サーバに送信



頸部が発する赤外線光から求めた
被測定者の体温を測定

導入効果：医療現場での作業ストレス軽減と測定情報管理を効率化